渋谷本町学園だより

★ＨＰアドレス★
http://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg

令和６年１月９日発行　NO.8
渋谷区立渋谷本町学園
統括校長　清野　正
TEL　3373−3201

ウェルビーイングの向上を目指して

統括校長 清野　正

16 日間の冬休みが終わり、学園に子供たちの元気な姿が戻ってきました。今年も教育活動の充実に向けて教職員一同決意を新たに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。このたびの令和 6 年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と一刻も早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

最近よく「ウェルビーイング」という言葉を耳にします。人生 100 年時代を生きる私たちや、これからの社会にとって重要なキーワードとされていますが、これからの学校教育においても、この言葉はとても重要な言葉となっています。教育基本法に基づき令和５年６月に策定された第４期教育振興基本計画では、総括的な基本方針・コンセプトとして「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」の２つが掲げられています。両者は我が国が目指すべき社会及び個人の在り様として重要な概念であり、今後の学校教育においても、これらの実現に向けた取組を一層推進していくことが求められています。

基本計画はウェルビーイングを「身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念である」と定義しています。また、我が国においては自尊感情や自己効力感など個人が獲得・達成する能力や状態に基づく獲得的なウェルビーイングだけでなく、利他性、協調性、社会貢献意識など、人とのつながり・関係性に基づく協調的なウェルビーイングを重視すべきとしています。また、子供たちがウェルビーイングを感じている状態として、次の項目をあげています。

○自分にはよいところがあると思う　○将来の夢や目標をもっている　○授業の内容がよく分かる
○勉強は好きと思う　○学級をよくするために互いの意見の良さを生かして解決方法を決める
○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う　○先生は自分のいいところを認めてくれる
○困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人にいつでも相談できる　○自分の幸福感
○友人関係の満足度　○自分と違う意見について考えるのは楽しい　○人が困っているときは進んで助けている

基本計画では、子供たちのウェルビーイングを高めるためには教師をはじめとする学校全体のウェルビーイングが重要であり、子供たち一人一人のウェルビーイングが、家庭や地域、社会に広がっていき、その広がりが多様な個人を支え、将来にわたって世代を超えて循環していくという姿の実現が求められるとしています。渋谷本町学園が子供たちをはじめ、学校・地域・社会のウェルビーイング実現の一助となれるよう教育活動を進めていきたいと思います。

～HONMACHI 交流広場

渋谷本町学園の１年生は、入学してから上級生のお兄さんお姉さんにたくさんお世話になっています。朝の身支度や掃除のお手伝いなど、日々の生活のことをはじめ、生活科の学習で学校内を案内してもらったり、学習発表会終了後に励ましの手紙をもらったり、休み時間に一緒に遊んでもらったりしています。いつも優しく助けてくれる上級生は、1 年生の憧れの存在です。直接交流するだけではなく、校内に掲示してある上級生の作品を「先生、作品を見に行っていいですか。」と休み時間に見に行き「すごいね。」と１年生同士で話している姿も見られます。

今年度、架け橋プロジェクトとして、他学年と一緒に遊ぶ活動がありました。遊ぶ前に、自己紹介をしてお互いの名前を覚えられたので、さらに上級生への親近感が高まりました。今後もお互いの名前が分かる相手が増えるよう様々な交流をしていきます。　　第１学年　主任教諭　山﨑生子

今後の行事予定

（　）：学年　B：B時程　特別：特別時程

月	火	水	木	金	土／日
1月 1日 冬季休業日	**1月 2日** 冬季休業日	**1月 3日** 冬季休業日	**1月 4日** 冬季休業日	**1月 5日** 冬季休業日	**1月 6日** 冬季休業日 **／1月 7日** 冬季休業日 終
1月 8日 **成人の日**	**1月 9日** 全校朝礼　安全指導	**1月10日 B** 身体測定（3・4）	**1月11日** 避難訓練 身体計測（1・6）	**1月12日 B** 5時間授業 （4・7～9F） 消防署見学（3） 委員会・代表委員会 身体計測（2・5・E） 英語検定	**1月13日** **／1月14日**
1月15日 社会科見学（4） 中央委員会	**1月16日**	**1月17日 B** G-TEC（8） 職場体験（7）	**1月18日 特** 狂言教室（6） 4時間授業（7～9・F） 職場体験（7）	**1月19日 B** クラブ クラブ見学①（3） 職場体験（7）	**1月20日** **／1月21日**
1月22日 ブロック朝礼	**1月23日**	**1月24日 B** 4時間授業（1～9）	**1月25日** 宿泊行事前検診（8）	**1月26日 B** クラブ クラブ見学②（3） 都立推薦入試	**1月27日 B** 土曜授業日 （3時間授業） 道徳授業地区 公開講座 都立推薦入試 **／1月28日**
1月29日 ブロック朝礼（1～4）	**1月30日** 新入生保護者説明会 4時間授業（1・2） バスケットボール大会（F）	**1月31日 B**	**2月 1日** 個人面談（E）	**2月 2日 B** 5時間授業 （4・7～9F） 委員会・代表委員会	**2月 4日** **／2月 5日**

シブヤ未来科

今年度、渋谷本町学園のシブヤ未来科の目標は、「探究的な見方・考え方を働かせ、自分の住んでいる地域に興味・関心をもち、地域の特色について課題を知るとともに、その課題に対する分析や方策を考え、地域への誇りや愛着、プライドを育む。」です。小学校では、３年「地域の安全について」、４年「防災について」、５年「すべての人々が共存することについて」、６年「働くことの意義について」、Ｅ組「本町の歴史ある建物や施設について」等、それぞれの学年や組で、社会をより良くするための方法について考えています。知識を得るだけでなく、自分がどのように関わればよいかを議論しながら、より良い方法を探究しています。

中学校では、７年「ゴミ拾い活動」、９年「MIXIブロックアイランド」、Ｆ組は、各学年の活動に参加する形で学習を行いました。そして、８学年は「まちづくり」をテーマに、町探検をしたりインタビューをしたりして、本町地区の課題の発見を試みました。そして、それぞれの班で仮説を立て、検証していく「探究学習」を進めました。渋谷本町学園の児童生徒にアンケート調査を取り、統計データを活用し、教科横断型の学習を進めました。最終的に、本町地区の「新たなまちづくり」の提案をしたり、既存の施設やイベント向上の提言をポワーポイントにまとめ発表したりすることができました。

探究コーディネーター　指導教諭 後藤 勝洋　教諭 小島 竜一

ALT Jaques Message!

Welcome back everyone and Happy 2024! I hope everyone has had a good winter break and ready to face the new year filled with exciting challenges. In December last year, my eighth graders learned about "Comparative expressions" (比較表現) in our English classes just before the year ended. From the pictures below, you can see how the boys were trying to compare their heights and the girls were comparing the length of their hair in one of the fun activities we played in class. In the midst of all these comparisons, I cannot help but to notice how much each of our students have actually grown in not just their language capabilities but also in their thinking and maturity. However, aside from all the fun comparisons they did with each other, I hope all my students will remember that the best person to actually compare with is the "You from yesterday." Instead of always looking at everyone else, let us continue to compare and work on our "old self" today.

By Jaques　Wong

皆さん、お帰りなさい、そして、おめでとう2024年！皆さんが良い冬休みを過ごし、わくわくするような、チャレンジ精神に満ちた新年を迎えられたことと思います。昨年12月、8年生は、年末の英語の授業で「比較表現」を学びました。下の写真から、楽しい学習活動の一つとして、男子生徒が身長を比べたり、女子生徒が髪の長さを比べたりしている様子が分かると思います。様々な比較表現を学んでいる中で、生徒一人一人が言語能力だけではなく、思考力や成熟度においても、実際にどれだけ成長しているかに気付かずにはいられません。互いに活動した楽しい比較表現ではありましたが、実際に比較すべき最良の人物は、〝昨日のあなた〟であることを、私はみなさんに忘れないでいてほしいです。他人を見て比べてばかりいるのではなく、〝過去の自分〟と比較しながら、取り組み続けましょう。